

「日本語フェスティバル 2017」(4 月 23 日) 応募について

1. 発表内容

(1) 自分の体験や主張など事実にもとづくオリジナリティのあるスピーチを発表してください。
(人から聞いた話や出版物から引用する場合は、わかるようにしてください。)

(2) テーマは自由ですが、日越相互理解に資するものを歓迎します。

※ スピーチ原稿は自作で他のコンテストに応募していないものに限ります。発表済みの作品であることや、他人の作品であることが明らかになった場合、失格となります。

※ 本選に出場された方の原稿は、本選終了後に発行するスピーチコンテスト文集に掲載する予定です。

※ 初級部門、中上級部門には分かれていません。

※ スピーチをする際に、原稿を見ることはできません。

※ 絵・写真・グラフなどのパネルやプロジェクターなどを使うことはできません。

2. 字数および発表時間

(1) 字数 1,600 字(原稿用紙 4 枚)以内 (題名、名前は字数に含みません。)

(2) 発表時間 3~5 分以内

3. 応募資格

次の(1)から(5)まで、すべての条件を満たすことが必要です。

(1) 日本に合計 6 ヶ月以上滞在したことがないこと。

(2) 過去 3 年間(2014 年 4 月以降)に 2 週間以上日本に滞在したことがないこと、あるいは本コンテストまでの期間に 2 週間以上日本に滞在する予定がないこと。

(3) 北部地域に住んでいること。

(4) 両親とも日本語母語話者でないこと。

(5) 過去の日本語フェスティバルの優勝者・準優勝者でないこと。

4. 応募についての注意事項

- ① 所定の応募用紙と原稿用紙を使用してください。
(必ずJFの原稿用紙に書いてください。JFの原稿用紙以外で提出した場合、書き直しをお願いすることがあります。)
- ② フォントサイズは「12」、フォントの種類は「MS Gothic」で書いてください。
- ③ 氏名は、原稿用紙の左上に書いてください。
- ④ 字数を数えて、原稿用紙の右上に書いてください。
- ⑤ スピーチの原稿に、日本語、ベトナム語の両方で、題名を書いてください。
- ⑥ 提出後のタイトルの変更はできません。
- ⑦ 手書きの場合、ボールペンで書いてください。(鉛筆書きは不可)

5. 応募締め切り

3月9日(木) 17:00

※これ以降の応募は受け付けません。締切日厳守でお願いします。

6. 応募方法

以下のどちらかの方法を選んでください。

① 国際交流基金ベトナム日本文化交流センターへ持参する

所定の応募用紙に必要事項を記入し、原稿とともに国際交流基金ベトナム日本文化交流センターに提出してください。受付時間は、月～金：9:00～12:00／13:30～17:00 です。

② E-mail で送付する

所定の応募用紙に必要事項を入力し、原稿とともに jpf.hanoi.nihongo@gmail.com に E-mail で送付してください。E-mail を送付して3日以内に返事がない場合は、国際交流基金ベトナム日本文化交流センター担当者までご連絡ください。

※最終締め切り日 3月9日(木)の受付は、17時までです。これ以降の応募は受け付けません。

※所定の応募用紙と原稿用紙は国際交流基金ベトナム日本文化交流センターHP でダウンロードできます。

※ 提出されたスピーチ原稿は返却しませんので、必ずコピーをとっておいてください。

7. 審査および合格者の発表について

(1) 審査日程

	審査方法	審査日時(予定)	合格者発表方法(予定)
一次審査	原稿審査 (審査員が原稿を読んでスピーチの内容を審査します。)	3月10日(金)~ 3月16日(木)	3月17日(金)、可否をメールで通知します。 (応募者全員)
二次審査	スピーチ審査&質疑応答 (審査員の前で実際にスピーチをします。審査員からの質問に答えます。)	4月2日(日)	4月2日(日)ハノイ2次予選、審査終了後に合格者を発表します。
本選	スピーチ審査&質疑応答 (審査員の前で実際にスピーチをします。審査員からの質問に答えます。)	4月23日(日)	当日、審査終了後に入賞者を発表します。

(2) 審査基準

一次審査における審査基準

以下の基準で審査します。

- ① 日本語（表記・語彙・表現・話体の適切さ、文法等の正確さ）
 - ② 内容（オリジナリティ、発表テーマへの理解度、構成・結束性、読み手への配慮）
- ◇ 審査に際し、出場者の所属は審査員に公表されません。

二次審査および本選における審査基準

以下の基準で審査します。

- ① 日本語（発音・アクセント・抑揚による聞きやすさ、流暢さ、語彙・表現・話体の適切さ、文法等の正確さ）
 - ② 内容（オリジナリティ、発表テーマへの理解度、構成・結束性、聞き手への配慮）
 - ③ 話し方（態度、視線、身体言語、間や緩急）
 - ④ 質疑応答（即時に質問に対して的確に答えられているか）
- ◇ 質疑応答では、提出された原稿をもとに質問を行います。

8. 日本への研修旅行について

スポンサーの意向により、下記の条件ですぐれた日本語スピーチを行なった出場者が日本への研修旅行に招待されます。

- (1) 日本語を学ぶ心身共に健康な高校生以上の方(高校生・大学生が優先されます)。
- (2) 訪日経験のない人及び訪日予定の無い人が優先されます。
- (3) 日本とベトナムの交流に熱意があること。
- (4) スポンサーから提示された期間に日本へ行けること。

9. 連絡先

国際交流基金ベトナム日本文化交流センター (Ms.Chi)

住所 27 Quang Trung, Hoan Kiem, Hanoi

Tel 04-3944-7419 Fax. 04-3944-7418

E-Mail jpf.hanoi.nihongo@gmail.com

以上